

○広島修道大学商学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則（以下「学則」という。）に基づき、商学部学生の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、商学部教授会の議を経てこれを定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、15時間の授業をもって1単位、30時間の授業をもって2単位、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、別表1において1単位と定められている科目のうち、実験、実習及び実技で行われる授業は30時間をもって1単位とする。

(科目区分、科目分類及び卒業所要単位数)

第3条 商学部の科目区分は、修道スタンダード科目、グローバル科目、共通教育科目、主専攻科目及び自由選択科目とし、卒業には、次の表の各科目分類ごとの修得単位数を満たし、合計124単位以上修得しなければならない。

[商学科] [経営学科]

科目区分	科目分類		修得単位数		卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目		6単位以上		124単位以上
グローバル科目	留学生教育科目 留学支援教育科目 国際共修科目				
共通教育科目	教養科目		10単位以上	22単位 以上	
	外国語科目	英語	6単位以上		
		初修外国語	4単位以上		
	保健体育科目		実習科目1単位以上		
主専攻科目	A群	A1群	6単位以上		78単位 以上
		A2群			
	B群	B1群	16単位以上	30単位以上	
		B2群			

		B3群		
		B4群		
	C群	C1群	16単位以上	
		C2群		
		C3群		
		C4群		
	D群	D1群		
		D2群		
	E群			
	F群		10単位以上	
自由選択科目				

(配当年次、単位修得)

第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、商学部の授業科目の配当年次、単位修得についての詳細は、別表1、別表2及び別表3の授業科目配当表に定める。

- 2 本細則別表2については、2006年度以前に入学した者に適用する。
- 3 本細則別表3については、2007年度以降2010年度以前に入学した者に適用する。

第2章 履修科目の登録、履修方法及び制限

(履修科目の登録)

第5条 学生は、指定登録日に所定の履修手続きにより、授業科目の中から履修科目を登録しなければならない。

- 2 履修科目の選択は、別表1の授業科目配当表に従い行わなければならない。
- 3 既に単位を修得した授業科目については履修登録することができない。ただし、副題の異なる同一授業科目の履修についてはその限りではない。
- 4 副題の異なる同一授業科目については、別にこれを定める。
- 5 ゼミナール、卒業研究、卒業論文等、別に定める授業科目については、担当教員の承認を受けて登録しなければならない。

(授業科目の履修)

第6条 授業科目の履修は特別な場合を除き、授業科目配当表に定められた年次で履修しなければならない。ただし、再度履修する場合は、その限りではない。

(他学部、他学科授業科目の履修)

第7条 他学部、他学科に属する授業科目を履修することができる。

- 2 他学部、他学科の授業科目は別に定める科目のうちから履修することができる。この場合、修得した単位は両学科とも自由選択科目として卒業所要単位に算入することができる。
- 3 前2項の規定にかかわらず、所属学科に開設されている授業科目については他学部、他学科の授業科目として履修することができない。

(履修単位数の制限)

第8条 学生が1年間に履修し得る単位数は、他学部、他学科の授業科目も含めて、各年次とも44単位を超えることができない。

- 2 学生が前期又は後期に履修し得る単位数は、24単位を超えることができない。ただし、4年次に限り28単位まで履修することができる。
- 3 学則第10条第1項別表2(その9)の授業科目の単位数は、第1項及び第2項に定める履修単位数に含まないものとする。
- 4 編入学生及び学士入学生についての履修単位数の制限は、単位換算決定後にこれを定める。

(修道スタンダード科目の履修制限)

第9条 修大基礎講座及び初年次セミナーは、特別な事情のある場合を除き、履修必修とする。ただし修大基礎講座を履修し単位を修得できなかった場合は、再度履修することはできない。

- 2 情報処理入門Ⅱ及び情報応用は副題の異なるものは複数履修することができる。ただし、情報処理入門Ⅰの単位を修得していなければ履修することができない。
- 3 大学生活とキャリア形成は、特別な事情のある場合を除き履修必修とする。ただし、履修し単位を修得できなかった場合、再度の履修のみ認める。

(グローバル科目の履修制限)

第10条 留学生教育科目は外国人留学生等のみ履修することができる。

- 2 海外研修A・B・C・D・Eは、副題の異なるものは複数認定することができる。

(共通教育科目の履修制限)

第11条 教養科目の総合教養コースは、1科目2単位のみ修得することができる。

- 2 英語科目は、当該学期のレベル区分に基づき履修する。
 - (1) 英語リスニングⅠ～Ⅵ及び英語リーディングⅠ～Ⅵのうち、Ⅰ・Ⅱの科目はレベル1、Ⅲ・Ⅳの科目はレベル2、Ⅴ・Ⅵの科目はレベル3の学生のみ履修できる。
 - (2) レベル1の学生は、2年次開始時においてアクティブ・イングリッシュⅠ・Ⅱを履修登録するものとする。

(3) レベル2・レベル3・レベル4の学生は、2年次開始時においてアクティブ・イングリッシュ I・IIを除く外国語科目（英語）の中から2単位を選択必修とする。

3 英語科目のうち英語リスニング I～VI、英語リーディング I～VI、アクティブ・イングリッシュ I・II及び実用英語実習 I・IIを除く I・IIの科目はレベル2の科目とし、レベル2・レベル3・レベル4の学生が履修できる。III・IVの科目はレベル3の科目とし、レベル3・レベル4の学生が履修できる。V・VIの科目はレベル4の科目とし、レベル4の学生が履修できる。アクティブ・イングリッシュ I・IIはレベル1の科目とし、レベル1の学生に限り履修できる。ただし、アクティブ・イングリッシュ I又はIIの単位を修得した学生は、レベル2以上にアップした場合もアクティブ・イングリッシュ I又はIIを引き続き履修することができる。実用英語実習 I・IIはレベル1の科目とし、レベル1の学生に限り履修できる。

4 外国語科目の言語と文化 I～IV及び上級外国語 I・IIは当該外国語 I～IVを修得していなければ、履修することができない。

5 保健体育科目の実習科目は、8単位まで修得することができる。

(主専攻科目の履修制限)

第12条 F群のゼミナール I・II・III・IVの単位を修得している者、又は、ゼミナール I・II及び商学演習 I・II若しくは経営学演習 I・IIの単位を修得している者でなければ卒業研究の履修はできない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については、担当教員の承認があればこの限りではない。

2 F群のゼミナール I・II・III・IV及び卒業研究の単位を修得していなければ卒業論文の履修はできない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については同時の履修を認めることがある。

3 F群のゼミナール I・II・III・IV、卒業研究及び卒業論文は、継続して同一担当者のゼミナール、卒業研究及び卒業論文を履修しなければならない。ただし、担当教員の承認があれば、ゼミナール、卒業研究及び卒業論文の担当者の変更ができる。

4 E群の英語科目のうち、I・IIの科目はレベル2の科目とし、レベル2・レベル3・レベル4の学生が履修できる。III・IVの科目はレベル3の科目とし、レベル3・レベル4の学生が履修できる。V・VIの科目はレベル4の科目とし、レベル4の学生が履修できる。

5 長期インターンシップA、長期インターンシップB及び長期インターンシップ事前・事後指導については、副題の異なるものであっても複数履修することはできない。

(商学部専門コース)

第13条 商学部の専門科目にコース制を設け、別に定める授業科目のうちから所定の科目を修得した者は、商学部専門コースを修了したものとする。

2 商学部専門コースを修了した者で、所定の申込手続きをした者に対して、証明書及び修了証を在学時に発行する。

(副専攻コース)

第14条 別に定める副専攻授業科目のうちから合計30単位以上修得した者は副専攻コースを修了したものとする。

(英語副専攻コース)

第15条 別に定める授業科目のうちから合計24単位以上修得し、指定外部資格を取得した者は英語副専攻コースを修了したものとする。

第16条 削除

(検定試験等の単位認定)

第17条 学生が別に定める検定試験等に合格したとき又は所定の成果をあげたときは、これに係る学修につき所定の単位を認定することがある。

2 前項の単位認定を希望する学生は、各学年の指定期間内に、所定の検定試験等単位認定申請書により願いでなければならない。

3 第1項により認定された単位は、所定の授業科目群の卒業所要単位に算入する。

第3章 試験、単位認定及び成績評価

(試験、単位認定及び成績評価)

第18条 各授業科目に対する単位の認定は、原則として広島修道大学試験細則に定める試験により行う。

2 第1項の規定にかかわらず、授業科目担当教員により、次に掲げるいずれかによって単位の認定を行うことができる。

(1) 平常の成績

(2) 課題研究報告書

(3) 平常の成績及び課題研究報告書

3 成績評価は、広島修道大学学則第18条の定めに従い行う。なお、Xは評価不能を示すものとする。

第4章 その他

(事務担当)

第19条 この細則に関する事務は、教学センターが担当する。

(細則の改廃)

第20条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

- 1 この細則は、1973年4月1日から施行し、昭和48年度生から適用する。ただし、第7条第2項は、昭和46年度生、第10条は昭和45年度生から適用する。
- 2 この細則は、第2条、第6条、第8条、及び第9条を改正し、1974年4月1日から施行し、昭和49年度生から適用する。
- 3 この細則は、1975年4月1日から改正施行し、昭和48年度生から適用する。ただし、第9条については、昭和49年度生から適用する。
- 4 この細則は、第6条から第10条までを改正し、1976年4月1日から施行し、昭和51年度生から適用する。
- 5 この細則は、第2条及び第9条を改正し、1977年4月1日から施行する。ただし、1976年度以前から在学するものについては、改正後の第9条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 6 この細則は、第8条及び第10条を改正し、1978年4月1日から施行し、1977年度入学生から適用する。
- 7 この細則は、第2条、第7条及び第8条を改正し、1979年4月1日から施行する。
- 8 この細則は、第3条の別表(1)を改正し、1980年4月1日から施行する。
- 9 この細則は、第3条の別表(1)を改正し、1981年4月1日から施行する。
- 10 この細則は、第3条の別表(1)及び第6条を改正して、昭和57年4月1日から施行し、昭和57年度生(82年度生)から適用する。ただし、1981年度以前から在学するものについては、改正後の規定にかかわらず、なお、従前の例による。
- 11 この細則は、第3条の別表及び第4条、第7条から第11条までを改正して、1983年4月1日から施行する。ただし、1982年度以前から在学する者については、改正後の規定にかかわらず、なお、従前の例によるが、昭和52年度生以降昭和57年度生までの在学者については専門教育科目の「特殊講義」の2単位を2単位ないし4単位に変更し、1983年4月1日から施行する。
- 12 この細則は、第3条第2項の別表、第6条及び第10条第1項を改正し、第3条の別表(5)、第7条第3項、第8条第4項、第8条の2及び第10条第2項を新たに付け加え、1986年4月1日から施行する。ただし、1985年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 13 この細則は、第3条第2項別表(1)、(2)、(3)、(4)及び第7条第1項を改正し、1987年4月1日から施行する。ただし、1986年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 14 この細則は、第3条第2項別表を改正し、1988年4月1日から施行する。ただし、1987年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 15 この細則は、第3条第2項別表を改正し、1989年4月1日から施行する。ただし、1988年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 16 この細則は、第2条、第3条第2項の別表及び、第4条、第6条、第9条から第11条までを改正し、第4条第5項、第6項及び第8の3条を付け加え、1992年4月1日より施行する。ただし、1991年度以前に入学した者については、なお、従前の例による。
- 17 この細則は、1994年12月1日に全面改正し、1995年4月1日から施行する。ただし、1994年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 18 この細則は、1997年4月1日から施行する。ただし、第5条第5項を除いて、1996年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 19 この細則は、第2条、第3条、第4条第2項の別表及び第9条第1項を改正し、第9条第2項を削除し、同条第3項以降を第2項以降に繰り上げ、2000年4月1日から施行する。ただし、1999年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 20 この細則は、2002年2月7日に第2条の別表、第3条の別表、第4条、第5条、第6条及び第9条から第11条を改正し、第4条第3項、第5条第5項及び第8条を削除し、条文を繰り上げ、新たに第11条を追加し、2002年4月1日から施行する。ただし2001年度以前に入学した者については、第4条第1項、第5条及び第6条を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 21 この細則は、2006年11月2日に全面改正し、2007年4月1日から施行する。ただし、2006年度以前に入学した者については、第5条第1項を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとし、改正前の第4条別表に加え、改正後の第4条別表2の授業科目についても履修できるものとする。
- 22 この細則は、2010年9月9日に第4条第1項、第8条第1項、第2項、第9条、第10条を改正し、2011年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者につい

ては、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。

- 23 第9条第1項及び第3項に定める特別な事情による例外規定（履修免除）は2007年度生から適用する。
- 24 この細則は、規程等整理の方針に基づき、2011年8月4日に改正し、同日から施行する。
- 25 この細則は、2011年8月4日に第4条第1項を改正し、新たに第4条に第3項及び同条別表3を追加し、2012年4月1日から施行する。
- 26 この細則は、2013年3月7日に第16条を改正し、第17条、第18条、第19条、第20条及び第21条を削り、以下条数を繰り上げて2013年4月1日から施行する。
- 27 この細則は、2014年1月9日に第2条別表1、第4条別表1、第5条第2項別表1、第9条第4項、第13条及び第14条を改正し、第9条第2項の次に第3項を追加し以下項数を繰り下げ、第14条の次に第15条及び第16条を追加し以下条数を繰り下げて2014年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、第9条第3項を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 28 この細則は、2015年8月6日に第4条第1項別表1を改正し、2016年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 29 この細則は、2015年9月3日に第19条を改正し、2015年10月1日から施行する。
- 30 この細則は、2015年10月8日に第10条第3項を改正し、2016年4月1日から施行する。
- 31 この細則は、2016年1月7日に第2条及び第11条を改正し、2016年4月1日から施行する。ただし、2015年度以前に入学した者については、第2条を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 32 この細則は、2016年11月10日に第3条、第4条第1項別表1、第5条第5項、第9条第3項、第10条第3項、同条第4項及び第11条を改正し、第9条第2項を削り、以下項数を繰り上げ、第10条第1項、第5項、第6項及び第8項を削り、以下項数を繰り上げ、第9条の次に第10条を新たに付け加え、以下条数を繰り下げて、2017年4月1日から施行する。ただし、2016年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 33 この細則は、2017年2月9日に第4条第1項別表1、第10条及び第12条を改正し、2017年4月1日から施行する。ただし、2016年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、「長期インターンシップA」、「長期インターンシップB」、「長期イ

ンターンシップ事前・事後指導」を遡及適用するほかは、なお従前の例による。

34 この細則は、2017年12月6日に第4条第1項別表1及び第9条第2項を改正し、第9条第4項及び第17条を削り、以下条数を繰り上げ、2018年4月1日から施行する。ただし、2017年度に入学した者については、「観光ビジネス」を遡及適用するほかは、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

35 この細則は、2019年2月7日に第8条第3項を改正し、2019年4月1日から施行する。ただし、2018年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

36 この細則は、2020年2月7日に第2条別表1、第4条第1項別表1及び第5条第2項別表1を改正し、2020年4月1日から施行する。ただし、2019年度以前に入学した者については、「広島の実業承継を学ぶ」を遡及適用するほかは、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

37 第8条第2項に定める学生が前期又は後期に履修し得る単位数は、通年科目を除いて、2020年度後期においては26単位とする。ただし、4年次生に限り30単位とする。

38 この細則は、2021年3月1日に第16条を削除し、2021年4月1日から施行する。ただし、2020年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

39 この細則は、2021年6月2日に第8条第2項を改正し、2022年4月1日から施行する。

40 この細則の附則を2022年3月14日に改正し、前項附則に定める第8条第2項改正の施行日を、2023年4月1日に変更する。

別表1（第2条、第4条及び第5条第2項関係）

商学部授業科目配当表

(1) 両学科共通科目

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得
			必修	選択		
修道	全学	修大基礎講座		2	1	全学共通科目については6単位以上修得しなければなら
スタ	共通	初年次セミナー		2	1	
ンダ	科目	情報処理入門Ⅰ	2		1	
ード		情報処理入門Ⅱ			2	
科目		情報応用			2	2・3・4

		大学生生活とキャリア形成	2	2	ない。
		広島の実業承継を学ぶ	2	2・3・4	
グローバル 科目 目	留学	日本語Ⅰ	1	1・2・3・4	
	生教	日本語Ⅱ	1	1・2・3・4	
	育科	日本語Ⅲ	1	1・2・3・4	
	目	日本語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅴ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅶ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅷ	1	1・2・3・4	
		アカデミック日本語	2	1・2・3・4	
		ビジネス日本語	2	1・2・3・4	
		日本研究	2	1・2・3・4	
	留学	留学生スタートアップ	1	1・2・3・4	
	支援	留学英語入門	2	1・2・3・4	
	教育	英語圏留学入門	1	1・2・3・4	
科目	アジア圏留学入門	1	1・2・3・4		
	外国語としての日本語	2	1・2・3・4		
	留学フォローアップ	1	1・2・3・4		
	グローバル特講Ⅰ	2	1・2・3・4		
	グローバル特講Ⅱ	1	1・2・3・4		
	グローバル特講Ⅲ	2	2・3・4		
	グローバル特講Ⅳ	1	3・4		
	海外研修A	1	1・2・3・4		
	海外研修B	2	1・2・3・4		
	海外研修C	3	1・2・3・4		
	海外研修D	4	1・2・3・4		
	海外研修E	5	1・2・3・4		
国際	Multicultural Project	2	1・2・3・4		
共修	多文化交流プロジェクト	2	1・2・3・4		

	科目				
共通	教養	哲学	2	1・2・3・4	教養科目については10単位以上修得しなければならぬ。
教育	科目	倫理学	2	1・2・3・4	
科目		美学	2	1・2・3・4	
		芸術学	2	1・2・3・4	
		日本文学	2	1・2・3・4	
		西洋文学	2	1・2・3・4	
		日本語学	2	1・2・3・4	
		心理学	2	1・2・3・4	
		文化論	2	1・2・3・4	
		文化人類学	2	1・2・3・4	
		日本史	2	1・2・3・4	
		東洋史	2	1・2・3・4	
		西洋史	2	1・2・3・4	
		地理学	2	1・2・3・4	
		社会学	2	1・2・3・4	
		法学	2	1・2・3・4	
		政治学	2	1・2・3・4	
		経済学	2	1・2・3・4	
		統計学	2	1・2・3・4	
		情報社会論	2	1・2・3・4	
		物理学	2	1・2・3・4	
		化学	2	1・2・3・4	
		生物学	2	1・2・3・4	
		環境科学	2	1・2・3・4	
		数学	2	1・2・3・4	
		教養講義	2	1・2・3・4	
		総合教養講義a	2	1・2・3・4	
		総合教養講義b	2	2・3・4	
		総合教養コース	2	1・2・3・4	

外 国 語 科 目	英語リスニングⅠ	1	1・2・3・4	英語から6	
	英語リスニングⅡ	1	1・2・3・4	単位以上修	
	英語リスニングⅢ	1	1・2・3・4	得しなけれ	
	英語リスニングⅣ	1	1・2・3・4	ばならな	
	英語リスニングⅤ	1	1・2・3・4	い。	
	英語リスニングⅥ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅠ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅡ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅢ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅣ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅤ	1	1・2・3・4		
	英語リーディングⅥ	1	1・2・3・4		
	アクティブ・イングリッシュⅠ		1	2・3・4	
	アクティブ・イングリッシュⅡ		1	2・3・4	
	実用英語実習Ⅰ		1	1・2・3・4	
	実用英語実習Ⅱ		1	1・2・3・4	
	英語ライティング研究Ⅰ		2	1・2・3・4	
	英語ライティング研究Ⅱ		2	1・2・3・4	
	英語ライティング研究Ⅲ		2	1・2・3・4	
	英語ライティング研究Ⅳ		2	1・2・3・4	
	英語読解研究Ⅰ		2	1・2・3・4	
	英語読解研究Ⅱ		2	1・2・3・4	
	英語読解研究Ⅲ		2	1・2・3・4	
	英語読解研究Ⅳ		2	1・2・3・4	
	英語聴解研究Ⅰ		2	1・2・3・4	
	英語聴解研究Ⅱ		2	1・2・3・4	
	英語聴解研究Ⅲ		2	1・2・3・4	
	英語聴解研究Ⅳ		2	1・2・3・4	
	英語コミュニケーション研究Ⅰ		2	1・2・3・4	
	英語コミュニケーション研究Ⅱ		2	1・2・3・4	

	英語コミュニケーション研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
	英語コミュニケーション研究Ⅳ	2	1・2・3・4	
	英語コミュニケーション研究Ⅴ	2	1・2・3・4	
	英語コミュニケーション研究Ⅵ	2	1・2・3・4	
	英語語法研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
	英語語法研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
	英語語法研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
	英語語法研究Ⅳ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅳ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅴ	2	1・2・3・4	
	資格英語研究Ⅵ	2	1・2・3・4	
	英語プレゼンテーション研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
	英語プレゼンテーション研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
初	ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4	初修外国語 から4単位 以上修得し なければな らない。
修	ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4	
外	ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4	
国	ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4	
語	フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4	
	フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4	
	フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4	
	フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4	
	スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4	
	スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4	
	スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4	
	スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4	
	中国語Ⅰ	1	1・2・3・4	
	中国語Ⅱ	1	1・2・3・4	

		中国語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		中国語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		言語と文化Ⅰ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅱ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅲ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅳ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅰ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅱ	2	2・3・4	
保健 体育 科目		健康科学論	2	1・2・3・4	保健体育科 目について は実習科目 1単位以上 修得しなけ ればならな い。
		運動科学論	2	1・2・3・4	
		健康科学演習	2	1・2・3・4	
		運動科学演習	2	1・2・3・4	
		健康スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		運動スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅰ	1	2・3・4	
		野外運動実習Ⅱ	1	2・3・4	

(2) 商学科授業科目

科目 区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得
			必修	選択		
主専 攻科 目	A群 (導 入科 目 群)	A1群 商学概論		2	1・2・3・4	A群につい ては6単位以 上修得しな ければなら ない。
		現代経済入門Ⅰ		2	1・2・3・4	
		現代経済入門Ⅱ		2	1・2・3・4	
		会計特別ゼミナールⅠ		2	1・2・3・4	
		会計特別ゼミナールⅡ		2	1・2・3・4	
		簿記基礎演習Ⅰ		2	1・2・3・4	
		簿記基礎演習Ⅱ		2	1・2・3・4	

		A1群特殊講義a	2	1・2・3・4		
		A1群特殊講義b	1	1・2・3・4		
	A2群	簿記原理 I	2	1		
		簿記原理 II	2	1		
B群 (基礎科目群)	B1群	商業論	2	2・3・4	B1群	B群に
		マーケティング論	2	2・3・4	につ	つい
		マーケティング戦略論	2	2・3・4	いて	ては
		流通論	2	2・3・4	は16	30単
		流通政策論	2	2・3・4	単位	位以
		消費生活論	2	2・3・4	以上	上修
		商品政策論	2	2・3・4	修得	得し
		交通論	2	2・3・4	しな	なけ
		地域産業論	2	2・3・4	けれ	れば
		都市経済論	2	2・3・4	ばな	なら
		観光学概論	2	2・3・4	らな	ない。
		国際観光	2	2・3・4	い。	
		国際交通論	2	2・3・4		
		金融システム論	2	2・3・4		
		金融政策論	2	2・3・4		
		外国為替論	2	2・3・4		
		国際金融論	2	2・3・4		
		日本経済史	2	2・3・4		
		保険論	2	2・3・4		
		保険各論	2	2・3・4		
		日本金融史	2	2・3・4		
		国際貿易論	2	2・3・4		
		アジア経済論	2	2・3・4		
		観光ビジネス	2	2・3・4		
		B1群特殊講義a	2	2・3・4		
		B1群特殊講義b	1	2・3・4		

B2群	マーケティング・マネジメントⅠ	2	2・3・4
	マーケティング・マネジメントⅡ	2	2・3・4
	貿易商務論	2	2・3・4
	B2群特殊講義a	2	2・3・4
	B2群特殊講義b	1	2・3・4
B3群	経営学総論Ⅰ	2	2・3・4
	経営学総論Ⅱ	2	2・3・4
	経営財務論Ⅰ	2	2・3・4
	経営財務論Ⅱ	2	2・3・4
	中小企業論	2	2・3・4
	中小企業経営論	2	2・3・4
	ビジネスファイナンス	2	2・3・4
	キャリアデザイン論	2	2・3・4
	会計学原理Ⅰ	2	2・3・4
	会計学原理Ⅱ	2	2・3・4
	原価計算演習Ⅰ	2	2・3・4
	原価計算演習Ⅱ	2	2・3・4
	中級簿記演習Ⅰ	2	2・3・4
	中級簿記演習Ⅱ	2	2・3・4
	工業簿記Ⅰ	2	2・3・4
	工業簿記Ⅱ	2	2・3・4
	経営分析論Ⅰ	2	2・3・4
	経営分析論Ⅱ	2	2・3・4
	国際会計入門	2	2・3・4
	中級簿記Ⅰ	2	2・3・4
	中級簿記Ⅱ	2	2・3・4
	原価計算論Ⅰ	2	2・3・4
	原価計算論Ⅱ	2	2・3・4
	B3群特殊講義a	2	2・3・4
B3群特殊講義b	1	2・3・4	

	B4群	情報処理	2	2・3・4	
		インターンシップ	2	2・3・4	
		B4群特殊講義a	2	2・3・4	
		B4群特殊講義b	1	2・3・4	
C群 (発 展科 目 群)	C1群	マーケティング・リサーチ	2	3・4	C群につい ては16単位 以上修得し なければな らない。
		消費市場調査論	2	3・4	
		ブランド戦略	2	3・4	
		サービス・ビジネス	2	3・4	
		消費者政策論	2	3・4	
		観光政策論	2	3・4	
		観光地域論	2	3・4	
		地理情報システム論Ⅰ	2	3・4	
		地理情報システム論Ⅱ	2	3・4	
		証券市場論Ⅰ	2	3・4	
		証券市場論Ⅱ	2	3・4	
		リスクマネジメント論	2	3・4	
		C1群特殊講義a	2	3・4	
	C1群特殊講義b	1	3・4		
	C2群	企業診断	2	3・4	
		広告論Ⅰ	2	3・4	
		広告論Ⅱ	2	3・4	
		地域経済論Ⅰ	2	3・4	
		地域経済論Ⅱ	2	3・4	
		財政学Ⅰ	2	3・4	
財政学Ⅱ		2	3・4		
国際経済学Ⅰ		2	3・4		
国際経済学Ⅱ		2	3・4		
C2群特殊講義a		2	3・4		
C2群特殊講義b	1	3・4			
C3群	上級簿記Ⅰ	2	3・4		

		上級簿記Ⅱ	2	3・4	
		原価管理論Ⅰ	2	3・4	
		原価管理論Ⅱ	2	3・4	
		国際経営論	2	3・4	
		国際経営戦略論	2	3・4	
		財務会計論Ⅰ	2	3・4	
		財務会計論Ⅱ	2	3・4	
		会計監査論Ⅰ	2	3・4	
		会計監査論Ⅱ	2	3・4	
		税務会計論Ⅰ	2	3・4	
		税務会計論Ⅱ	2	3・4	
		管理会計論Ⅰ	2	3・4	
		管理会計論Ⅱ	2	3・4	
		コンピュータ会計	2	3・4	
		上級簿記演習Ⅰ	2	3・4	
		上級簿記演習Ⅱ	2	3・4	
		会計学演習Ⅰ	2	3・4	
		会計学演習Ⅱ	2	3・4	
		原価管理演習Ⅰ	2	3・4	
		原価管理演習Ⅱ	2	3・4	
		広島でのキャリアを学ぶ	2	3・4	
		C3群特殊講義a	2	3・4	
		C3群特殊講義b	1	3・4	
	C4群	海外ビジネス研修	2	3・4	
		C4群特殊講義a	2	3・4	
		C4群特殊講義b	1	3・4	
D群	D1群	経営管理論	2	2・3・4	
(関		経営組織論	2	2・3・4	
連科		企業論	2	2・3・4	
目		人材マネジメント論Ⅰ	2	2・3・4	

群)	人材マネジメント論Ⅱ	2	2・3・4	
	経営情報論Ⅰ	2	2・3・4	
	経営情報論Ⅱ	2	2・3・4	
	経営戦略論Ⅰ	2	2・3・4	
	経営戦略論Ⅱ	2	2・3・4	
	経営史	2	2・3・4	
	職業指導	2	2・3・4	
	長期インターンシップA	4	2・3・4	
	長期インターンシップB	8	2・3・4	
	長期インターンシップ事前・事後 指導	1	2・3・4	
	D1群特殊講義a	2	2・3・4	
	D1群特殊講義b	1	2・3・4	
	D2群	憲法Ⅰ	2	1・2・3・4
		憲法Ⅱ	2	1・2・3・4
民法Ⅰ		2	1・2・3・4	
民法Ⅱ		2	1・2・3・4	
商法Ⅰ		2	2・3・4	
商法Ⅱ		2	2・3・4	
税法Ⅰ		2	2・3・4	
税法Ⅱ		2	2・3・4	
E群（ビジ ネス外国 語科目群）	英語ディスカッションⅠ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅡ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅢ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅣ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅤ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅥ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅰ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅱ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅲ	2	1・2・3・4	

	時事英語Ⅳ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅴ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅵ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅰ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅱ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅲ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅳ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅴ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅵ	2	1・2・3・4	
	旅行英語Ⅰ	2	2・3・4	
	旅行英語Ⅱ	2	2・3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅠ	2	2・3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅡ	2	2・3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅢ	2	3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅣ	2	3・4	
	ビジネス韓国語Ⅰ	2	2・3・4	
	ビジネス韓国語Ⅱ	2	2・3・4	
	ビジネス中国語Ⅰ	2	2・3・4	
	ビジネス中国語Ⅱ	2	2・3・4	
	時事韓国・朝鮮語Ⅰ	2	3・4	
	時事韓国・朝鮮語Ⅱ	2	3・4	
	E群特殊講義a	2	1・2・3・4	
	E群特殊講義b	1	1・2・3・4	
F群（ゼミ ナール科 目群）	ゼミナールⅠ	2	2・3・4	F群につい ては10単位 以上修得し
	ゼミナールⅡ	2	2・3・4	
	ゼミナールⅢ	2	3・4	

	商学演習 I		2	3・4	なければなら ない。
	ゼミナールIV		2	3・4	
	商学演習 II		2	3・4	
	卒業研究	2		4	
	卒業論文		2	4	

(3) 経営学科授業科目

科目 区分	科目分類		授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得	
				必修	選択			
主専 攻科 目 群)	A群 (導 入科 目 群)	A1群	現代企業入門		2	1・2・3・4	A群については 6単位以上修得 しなければなら ない。	
			現代経済入門 I		2	1・2・3・4		
			現代経済入門 II		2	1・2・3・4		
			会計特別ゼミナール I		2	1・2・3・4		
			会計特別ゼミナール II		2	1・2・3・4		
			簿記基礎演習 I		2	1・2・3・4		
			簿記基礎演習 II		2	1・2・3・4		
			A1群特殊講義a		2	1・2・3・4		
	A1群特殊講義b		1	1・2・3・4				
		A2群	簿記原理 I	2		1		
			簿記原理 II	2		1		
	B群 (基 礎科 目 群)	B1群	経営学総論 I		2	2・3・4	B1群に ついて は16単 位以上 修得し なけれ ばなら ない。	B群に ついて は30単 位以上 修得し なけれ ばなら ない。
			経営学総論 II		2	2・3・4		
			経営管理論		2	2・3・4		
経営組織論				2	2・3・4			
経営財務論 I				2	2・3・4			
経営財務論 II				2	2・3・4			
人材マネジメント論 I				2	2・3・4			
人材マネジメント論 II				2	2・3・4			
経営情報論 I				2	2・3・4			
経営情報論 II				2	2・3・4			
		経営戦略論 I		2	2・3・4			

	経営戦略論Ⅱ	2	2・3・4
	中小企業論	2	2・3・4
	中小企業経営論	2	2・3・4
	マーケティング・マネジメントⅠ	2	2・3・4
	マーケティング・マネジメントⅡ	2	2・3・4
	会計学原理Ⅰ	2	2・3・4
	会計学原理Ⅱ	2	2・3・4
	原価計算論Ⅰ	2	2・3・4
	原価計算論Ⅱ	2	2・3・4
	中級簿記Ⅰ	2	2・3・4
	中級簿記Ⅱ	2	2・3・4
	工業簿記Ⅰ	2	2・3・4
	工業簿記Ⅱ	2	2・3・4
	経営分析論Ⅰ	2	2・3・4
	経営分析論Ⅱ	2	2・3・4
	B1群特殊講義a	2	2・3・4
	B1群特殊講義b	1	2・3・4
B2群	企業論	2	2・3・4
	経営史	2	2・3・4
	国際会計入門	2	2・3・4
	原価計算演習Ⅰ	2	2・3・4
	原価計算演習Ⅱ	2	2・3・4
	中級簿記演習Ⅰ	2	2・3・4
	中級簿記演習Ⅱ	2	2・3・4
	ビジネスファイナンス	2	2・3・4
	コーチング	2	2・3・4
	ビジネスプラン作成	2	2・3・4
	キャリアデザイン論	2	2・3・4

		B2群特殊講義a	2	2・3・4	
		B2群特殊講義b	1	2・3・4	
	B3群	マーケティング論	2	2・3・4	
		マーケティング戦略論	2	2・3・4	
		B3群特殊講義a	2	2・3・4	
		B3群特殊講義b	1	2・3・4	
	B4群	情報処理	2	2・3・4	
		インターンシップ	2	2・3・4	
		B4群特殊講義a	2	2・3・4	
		B4群特殊講義b	1	2・3・4	
C群 (発展科目群)	C1群	国際経営論	2	3・4	C群については 16単位以上修得 しなければならない。
		国際経営戦略論	2	3・4	
		財務会計論Ⅰ	2	3・4	
		財務会計論Ⅱ	2	3・4	
		管理会計論Ⅰ	2	3・4	
		管理会計論Ⅱ	2	3・4	
		上級簿記Ⅰ	2	3・4	
		上級簿記Ⅱ	2	3・4	
		原価管理論Ⅰ	2	3・4	
		原価管理論Ⅱ	2	3・4	
		会計監査論Ⅰ	2	3・4	
		会計監査論Ⅱ	2	3・4	
		税務会計論Ⅰ	2	3・4	
		税務会計論Ⅱ	2	3・4	
	コンピュータ会計	2	3・4		
	C1群特殊講義a	2	3・4		
	C1群特殊講義b	1	3・4		
	C2群	会計学演習Ⅰ	2	3・4	
		会計学演習Ⅱ	2	3・4	
		上級簿記演習Ⅰ	2	3・4	

		上級簿記演習Ⅱ	2	3・4	
		原価管理演習Ⅰ	2	3・4	
		原価管理演習Ⅱ	2	3・4	
		広島でのキャリアを学ぶ	2	3・4	
		経済統計学Ⅰ	2	3・4	
		経済統計学Ⅱ	2	3・4	
		C2群特殊講義a	2	3・4	
		C2群特殊講義b	1	3・4	
	C3群	マーケティング・リサーチ	2	3・4	
		消費市場調査論	2	3・4	
		ブランド戦略	2	3・4	
		サービス・ビジネス	2	3・4	
		企業診断	2	3・4	
		証券市場論Ⅰ	2	3・4	
		証券市場論Ⅱ	2	3・4	
		C3群特殊講義a	2	3・4	
		C3群特殊講義b	1	3・4	
	C4群	海外ビジネス研修	2	3・4	
		C4群特殊講義a	2	3・4	
		C4群特殊講義b	1	3・4	
D群	D1群	商業論	2	2・3・4	
(関		流通論	2	2・3・4	
連科		流通政策論	2	2・3・4	
目		消費生活論	2	2・3・4	
群)		商品政策論	2	2・3・4	
		消費者政策論	2	3・4	
		広告論Ⅰ	2	3・4	
		広告論Ⅱ	2	3・4	
		交通論	2	2・3・4	
		地域産業論	2	2・3・4	

	都市経済論	2	2・3・4
	観光学概論	2	2・3・4
	国際観光	2	2・3・4
	国際交通論	2	2・3・4
	観光政策論	2	3・4
	観光地域論	2	3・4
	地理情報システム論 I	2	3・4
	地理情報システム論 II	2	3・4
	金融システム論	2	2・3・4
	金融政策論	2	2・3・4
	外国為替論	2	2・3・4
	国際金融論	2	2・3・4
	日本経済史	2	2・3・4
	保険論	2	2・3・4
	保険各論	2	2・3・4
	日本金融史	2	2・3・4
	貿易商務論	2	2・3・4
	国際貿易論	2	2・3・4
	アジア経済論	2	2・3・4
	リスクマネジメント論	2	3・4
	職業指導	2	2・3・4
	財政学 I	2	3・4
	財政学 II	2	3・4
	情報ネットワーク概論 I	2	3・4
	情報ネットワーク概論 II	2	3・4
	長期インターンシップ A	4	2・3・4
	長期インターンシップ B	8	2・3・4
	長期インターンシップ事前・ 事後指導	1	2・3・4
	観光ビジネス	2	2・3・4

	D1群特殊講義a	2	2・3・4
	D1群特殊講義b	1	2・3・4
D2群	憲法 I	2	1・2・3・4
	憲法 II	2	1・2・3・4
	民法 I	2	1・2・3・4
	民法 II	2	1・2・3・4
	商法 I	2	2・3・4
	商法 II	2	2・3・4
	税法 I	2	2・3・4
	税法 II	2	2・3・4
E群（ビジネス外国語科目群）	英語ディスカッション I	2	1・2・3・4
	英語ディスカッション II	2	1・2・3・4
	英語ディスカッション III	2	1・2・3・4
	英語ディスカッション IV	2	1・2・3・4
	英語ディスカッション V	2	1・2・3・4
	英語ディスカッション VI	2	1・2・3・4
	時事英語 I	2	1・2・3・4
	時事英語 II	2	1・2・3・4
	時事英語 III	2	1・2・3・4
	時事英語 IV	2	1・2・3・4
	時事英語 V	2	1・2・3・4
	時事英語 VI	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 I	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 II	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 III	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 IV	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 V	2	1・2・3・4
	ビジネス英語 VI	2	1・2・3・4
	旅行英語 I	2	2・3・4
	旅行英語 II	2	2・3・4

	国際ビジネスコミュニケーションⅠ	2	2・3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅡ	2	2・3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅢ	2	3・4	
	国際ビジネスコミュニケーションⅣ	2	3・4	
	ビジネス韓国語Ⅰ	2	2・3・4	
	ビジネス韓国語Ⅱ	2	2・3・4	
	ビジネス中国語Ⅰ	2	2・3・4	
	ビジネス中国語Ⅱ	2	2・3・4	
	時事韓国・朝鮮語Ⅰ	2	3・4	
	時事韓国・朝鮮語Ⅱ	2	3・4	
	E群特殊講義a	2	1・2・3・4	
	E群特殊講義b	1	1・2・3・4	
F群（ゼミナール科目群）	ゼミナールⅠ	2	2・3・4	F群については10単位以上修得しなければならない。
	ゼミナールⅡ	2	2・3・4	
	ゼミナールⅢ	2	3・4	
	経営学演習Ⅰ	2	3・4	
	ゼミナールⅣ	2	3・4	
	経営学演習Ⅱ	2	3・4	
	卒業研究	2	4	
	卒業論文	2	4	

別表2（第4条関係）

(1) 両学科共通科目

授業科目分類	授業科目	単位数	配当年次	単位修得
教養科目	美学	2	1～4	
	教養講義	2	1～4	
外国語科目	言語と文化Ⅰ	2	2～4	

	言語と文化Ⅱ	2	2～4	
	言語と文化Ⅲ	2	2～4	
	言語と文化Ⅳ	2	2～4	

別表3（第4条関係）

(1) 両学科共通科目

授業科目分類	授業科目	単位数	配当年次	単位修得
外国語科目	アドバンスト英語	2	1・2・3・4	
	上級外国語Ⅰ	2	2・3・4	
	上級外国語Ⅱ	2	2・3・4	

注) アドバンスト英語は、TOEICスコア500以上又はTOEIC—Bridgeスコア154以上の学生が履修できる。

上級外国語Ⅰ・Ⅱは、当該外国語のⅠ～Ⅳの4単位を修得した学生が履修できる。